

**YANMAR**

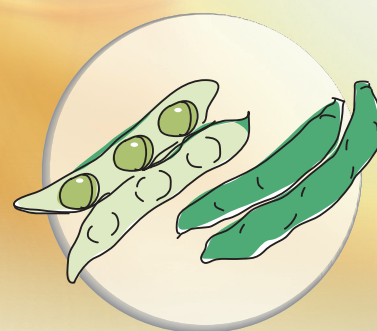
枝豆移植機

PH1,BWA

往復2条植え

枝豆を、ラクにきれいに植付け！
移植作業の大幅な省力化を実現します。

ナプラシステム



活着がいい！

■ 移植と同時に苗にかん水

大容量20Lタンクを標準装備。かん水ノズルが開孔器サポートに付いていますので、移植と同時にかん水ができ、苗の活着を助けます。

※バッテリーは別売です。
(推奨バッテリー:32B19R)

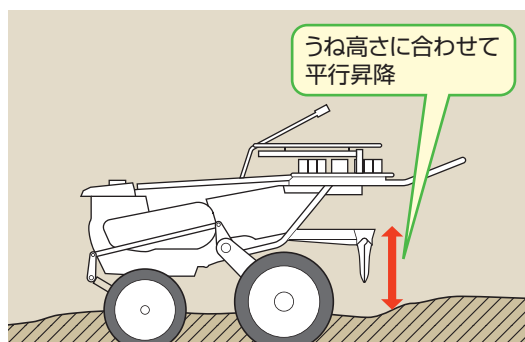


植付けがキレイ！

■ 高精度な植付機構

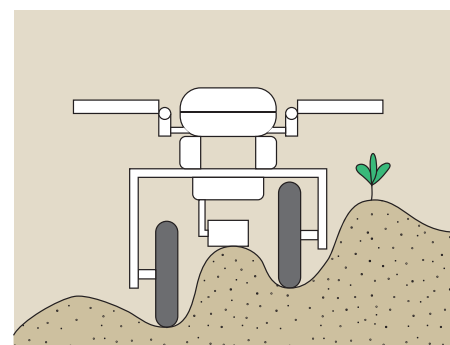
油圧自動昇降&平行リンク機構

機体が平行に昇降する平行リンク機構を採用。センサーがうね上面の凹凸を感知して、油圧で平行に昇降しますので、植付深さ・植付姿勢が安定し、きれいな植付けを実現します。

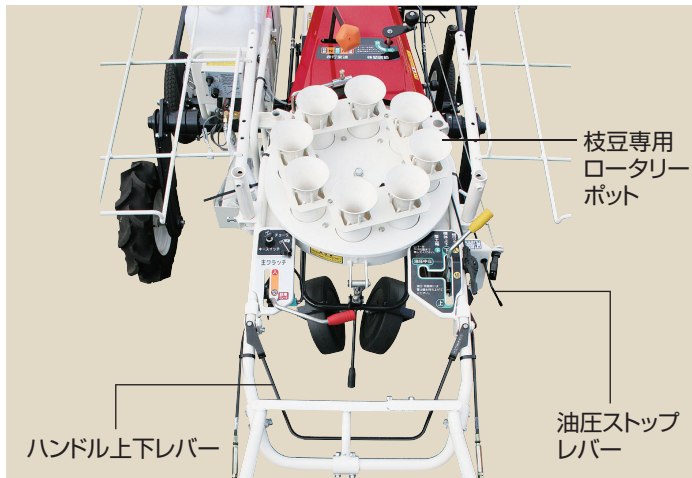


油圧水平制御(UFO)

傾斜地や溝に段差のあるうね、軟弱なほ場では、油圧で機体を常に水平制御(UFO)するので、安定した植付けができます。



扱いやすい!



長時間作業の疲労を軽減

うね高さや作業者の体格に合わせてハンドル高さをワンタッチで4段階に調節できます。最適なハンドル高さにすることで、長時間作業時の疲労が軽減されます。

また旋回時にはハンドルを上側にセットすることで、軽い力で前輪が持ち上がりラクに旋回が行えます。

※延長ハンドルを装備しているの、より軽い力で旋回できます。

作業に集中できる

機械を停止させておく際に操作する油圧ストップレバーを始め、作業中に使用する全ての操作レバーを集中配置。能率良く作業ができます。

また、大きな表示の操作銘板と、操作別に色分けされた操作レバーでわかりやすい、ユニバーサルデザインを採用しています。

作業に合わせた調節がカンタン

トレッド幅の変更は六角スライド方式。工具が不要で簡単です。

操作がカンタン!

株間設定の目安がわかる

株間の調節時、調節幅がどの位置にあるのかひと目で確認できる株間ゲージを採用。株間設定時の目安としてお使いいただけます。



レバー1本で操作がカンタン

植付深さ(15段)や変速操作(前進2・後進1段)がレバー1本で、株間の調節(無段)はハンドルを回すだけで簡単に行えます。

主要諸元

名 称		ヤンマー枝豆移植機
販売型式名		PH1
区 分		BWA
機体寸法	全 長	(mm) 2230
	全 幅	(mm) 1210(出荷時)
	全 高	(mm) 1030
機体質量(重量)		(kg) 184
エンジン	型式名	GB101LN
	種 類	空冷4サイクルエンジン
	総排気量	(L(cc)) 0.098[98]
	定格出力/回転速度	(kW [PS] /rpm) 1.6[2.2]/1800(最大2.2 [3.0])
	使用燃料	自動車用無鉛ガソリン
	燃料タンク容量	(L) 2.0
始動方式		リコイルスタータス
車 輪	前 輪	ゴムタイヤ φ370(3.00-8)
	後 輪	ゴムタイヤ φ445(4.00-8)
走行部	トレッド調節方式	六角パイプスライド方式
	トレッド	(mm) 1000～1525(タイヤ内)
	変速段数	(段) 前進2・後進1
	走行速度	(m/s) 植付け:0.32・路上走行0.83
	車輪昇降制御	油圧自動追従方式
	車体昇降方式	前後昇降・平行リンク
植付部	車体水平制御	油圧自動方式
	傾斜対応角度	(度) 左右4～5
	植付条数	(条) 1(往復2)
	条 間	(mm) 250～600
	適応うね高さ	(mm) 0～300(※)
	植付株間調節方式	ギヤ3段+無段プーリ
	植付株間	(mm) 200～500
	植深さ調節	(段) 有段(15段)
苗供給方式	植付方式	開孔器
	苗供給方式	ロータリーポット供給方式
作業能率		(時/10a) 2.5～3.5
予備苗搭載数		(枚) 2
適応苗		セル成型苗・ピニポット苗
安全鑑定番号		27127

(※)車輪の沈み込み量を見込んでいます。

ヤンマー株式会社

〒530-8311 大阪市北区茶屋町1-32
YANMAR FLYING-Y BUILDING

yanmar.com

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



この印刷物は植物油インキを使用しています。

安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ